



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
Dojima Grand Bldg., 1-5-17
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
PHONE (06)344-1717

JUN. 1987. IV - 12



1986~1987 THEME

「行動の伴った議論を！」— Deeds Not Words Shall Speak — IP
「心を一つにチャレンジ」— For One And For All Through The Y'S Dom — RD
「明日に向かって力強く前進しよう」— Onward Tomorrow — DG
「Y'S Men! Be Romantic」— P

EMPHASIS THIS MONTH : INTERNATIONAL...Alex Scholarship Fund
JAPAN...チャレンジの成果を日本区大会で分かち合う喜びを

Thought for the Month

Jesus said to them, "Come with me, and I will teach you to catch men."

At once they left their nets and went with him.

イエスは彼らに言われた、「わたしについてきなさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう」。すると、彼らはすぐに網を捨てて、イエスに従った。

(マルコによる福音書第1章17. 18節)

今月の聖句によせて

主イエスはガリラヤの海辺を歩いて行かれ、漁師のシモンとシモンの兄弟アンデレとが、海で網を打っているのをごらんになって言われたのがこの聖句であります。

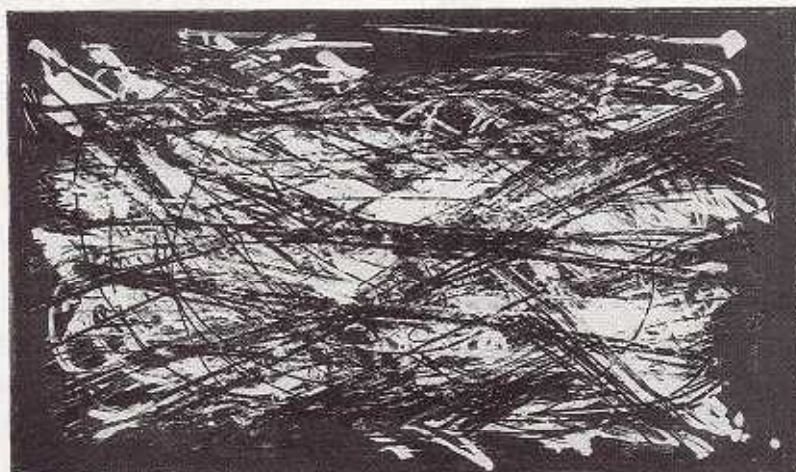
このシモンは後のペテロであって、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白を行い、主イエスより「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉(よみ)の力もそれに打ち勝つことはない」というお言葉を頂いたのであります。

ところが、このようなペテロでさえ、主イエスが十字架におかかりになったとき主に対する信頼を否定してしまいます。それは正に私なのではないか、主にお従いしていると思っていなくても実は困難や誘惑に負けてしまう罪深く

非常に弱いものであることを教えられます。ペテロにはその後主を否んだ行為を非常に嘆き悲しみ、悔改め、初代教会を築き上げて力強い宣教の業を行い生涯主イエスを証していったのであります。私もペテロに倣い、あくまでも謙虚に主イエスにお従い出来るよう祈るものであります。

6月7日はペンテコステ(聖霊降臨日)。更めて初代教会に思いを致し、私達の日常生活に於いても、また私達センテニアルの活動に於いても、聖霊によって力づけられ導かれることを堅く信じて邁進し得るよう祈り求めたいものであります。

福永 嘉彦



T. Shibata

6月第1例会プログラム (会館さいごの例会です。)

日時 昭和62年(1987年)6月17日(木) PM 6:30~8:30
場所 大阪YMCA会館9F

司会 谷川君

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 |
| 2. ワイズ・ソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 藤井君 |
| 4. ゲスト紹介 | 会長 |
| 5. 日々の糧 | 一同 |
| 6. 晩さん | |
| 7. 役員交代式 | |
| 8. 新旧役員あいさつ | |
| 9. 日本区大会出席報告 | 各出席者 |
| 10. お誕生日祝い | |
| 11. ニコニコ献金 | ドライバー |
| 12. 役員会、委員会、YMCAニュース | |
| 13. 閉会 | 会長 |
- 例会当番(藤井、谷川、浦野、桂、照尾、長安各君)
準備とあとかたづけをよろしく、(他の方も手伝って下さい)

Bulletin Board

'86~'87年度 B F ポイント集計を報告します。

	切手	現金
前期(38名)	12,350	63,110
後期(36名)	7,450	72,110
通年(37名)	19,800 + 135,220 = 155,020pt	
メンバー1人当り	4,190pt	
日本区目標	4,000pt	
達成率	104.7%	

山田 孝彦

Statistics (統計) 出席に心がけよう

5月例会出席状況 (在籍会員36名)		ニコニコ 献金	B F ポイント	ファン ド
メ	ン 17名	32,250円	切手ポイント 4~5月累計 200pt	④ファン ド 294,202円
出	席率 48%			
メ	ネット 8名			
コ	メット 3名			
ヴ	ィジタス 5名			
計	16名		現金ポイント 5月より 1,300pt	⑤ファン ド 225,650円

B F 貢献者: 掛江, 上月, 河野, 小林, 杉浦, 村田, 山田, 横山

今後は、普通切手・記念切手・外国切手を問わず集めて下さい。1Kg=1,000ptと目方で勝負です。はがしたり、洗ったりせず台付のまま周囲を0.5~1.0cm残して切りとったものを集めて下さい。当然切手にキズのないことです。

NEWS IN BRIEF

☆5月20日(水)第一例会(メネットナイト)

ゲスト・スピーカー浅田先生のすばらしいお話と、メネットの手づくりの心もったごちそうに全員大満足でした。

◎ニコニコ・フリーコメント(4人の方のみであしからず)

○浅田先生 素晴らしいお話を有難うございました。子育てまっ最中ですので、ドキッとすることやら、考え直さねばいけないと思うことが多くありました。続きのお話しも是非おきかせ頂きたいものです。(中村 幸枝)

○浅田先生のお話に全く共感。今こそグローバルの眼が必要な時。そして日本女性として大いにはこりを持って生きて行きたい。(上月 英子)

○浅田先生のお話「ニューヨークでの日本人」は私達商社員で駐在していた者には大変耳のいたい話でした。(谷川 寛)

○浅田先生を御紹介出来て感謝です。女性のあり方を改めて考えさせられました。(杉浦真喜子)



small is beautiful を global な視点でゲスト・スピーチ



浅田先生を紹介する鈴木メネット



浅田先生に記念のお礼を。田中メネット



浅田先生、谷川メネット、森メネット会長



手づくり。わぁオイソウノどれにしようか。

WELCOME /

浅田 容子姉(ゲスト・スピーカー)
木下百太郎君(長野クラブ)
木原百々子(大阪サウス)
菊地 周子(泉北クラブ)
三浦 直之(はじめて、是非吾々の仲間に)

THANKFUL

森 晴美 柴田 暢子
田中 豊子 杉本 兎子
鈴木 美藤 中村 幸枝
谷川 有美子 (主、舞ちゃんも)
山村 利子 の皆様。

今月のことば

A S F について

田 中 稔 二

かつてのPWASF（ポール・アレキサンダー・スカラシップファンド）は現在ASF（アスフ）と呼ばれているが、これはワイズメンズ・クラブの創立者P・W・アレキサンダーがYMCA主事を目指す人々の奨学金として1955年からはじめたもので、日本区では1963年からはじめられ、現在とくに中小都市Yで活躍中の主事の中にこの奨学金受領者がいる。しかし昨今では日本YMCAの主事採用基準の変化や基金の拡充に伴って、主事候

補者の奨学金にとゞめることは必ずしも適当だとは云えなくなったので、現職主事の研究費補助や海外よりの来日研修生に対する援助にも用いられるようになっていく。当クラブが大阪YMCAで日本語研修中の留学生に対する援助をASFに申請したのもこれに沿ったものである。今後のASF事業の拡大のためには定額拠出金以外に特別寄付金が求められているので、どうぞ協力をお願いしたい。

会長退任のあいさつ

反省の弁

森 庄 司

山田前会長のあとをひき継いではやくも1年が経ち、退任の時となりました。何かホッとすると同時に今は反省の気持ち一杯です。みなさまのご指導とご協力によりなんとか任期を全うすることができましたが、ふりかえってみますと大いに反省することばかりです。私達のクラブも4年余りを経過して多少中だるみの感で出席率をはじめとしているいろいろな面で低調さが目立ってきました。このままでは存続も危ぶまれる気がするほど活力を

失っていると思います。これもすべてこの1年間無策に終りました私の責任であります。中西部に於ても分割案をふくむ活性化の問題などむづかしい時期にあります。また来期は私達の5周年という記念すべき時期です。ベテランの杉本次期会長のご手腕のもとで私達個人個人が意識を高め活力高揚に努めねばと思います。最後に無能な私をいつもご援助下さいました役員の方々に厚く御礼申し上げます。

CALENDER OF EVENTS

○京都国際大会は下記の予定で開催されます。

国内より1,200名の参加を確保したいとのことで日本区全員の協力が求められています。

会期 1988年7月27日(木)～7月30日(日)

国際役員会、国際議会 : 7月20日(木)～26日(水)

ユースコンベンション : 7月24日(日)～30日(土)

会場 7/27 開会式及び初日プログラム

宝ヶ池 京都国際会議場

7/28～30 その他のプログラム

京都職上 都ホテル 国際役員会、国

際議会 関西セミナーハウス

登録費 国内参加者 43,000円

海外参加者 US \$ 185.00

○1988年の日本区大会は神戸クラブのホストでポートピアホテルを中心に行う予定でしたが、参加者の負担を軽減することによって国際大会に全力を揚げるため、当年の日本区大会は規模を縮小し拡大代議員会的な大会とし、場所、及びホストクラブについては後日検討の上決定することになりました。

従って、神戸での日本区大会は、神戸クラブの了解が得られれば1989年になる予定です。

THE CENTENNIAL

Hello!

大阪YMCA日本語学校の留学生に誌面インタビューしました。(その7)

YMCAサービス委員長 田中 稔 二

- ① 自己紹介
国、年齢、性別、日本に来て何年になるか
配偶者の有無など
- ② 日本に来て困ったこと

- ③ 日本に来てうれしかったこと
- ④ 日本人をどう思うか
- ⑤ YMCAに何を期待するか
- ⑥ 日本語学習の目的

SRITHARAN MAILVAGANANさん



- ① スリランカ 22才 独身 男性 日本に来て4カ月になります。
- ② 保証人の人もとてもいい人だし、今のところ問題は全然ありません。毎日がとても楽しいです。
- ③ 日本は人々も親切だし、とても平和な国です。今までに10以上の国に行きましたが、日本が一番気に入っています。
- ④ 今まで私が行ったアジアの国の中で日本が一番外国人に対してオープンで親切だと思います。
- ⑤ スリランカの人にはあまり日本に来て勉強する機会がないので、出来ればYMCAが橋渡しをして、スリランカ-日本間の交換留学プログラムを作ってほしい。
- ⑥ 貿易と日本語の勉強をしっかりと将来、父親の貿易会社を継ぎたいと思っています。YMCAで日本語の勉強をした後、ビジネス関係の専門学校に行くつもりです。

TIN HTUF AYE (ティン トウ エン) さん



- ① 男性 ビルマ 28才 独身 日本に来て2カ月です。
- ② 私は日本の企業で働いているので、その関係で日本に来ました。ですから、会社の寮に住んでいますし、困ることはありません。しかし、日本では、ものすごく物価が高いのでおどろきました。どこに行くにも、すぐお金がかかりますね。
- ③ 面倒を見てくれている会社の人達がとても親切ですから、うれしいです。それから私は電気関係の物にも大変興味を持っていますが日本の電気製品はとても性能が良く勉強になります。
- ④ それは、むずかしい質問です。どこの国にも良い人、親切な人もいれば、その反対に悪い人もいます。だから一概には言えないと思います。ただ、皆さんとても仕事熱心なので、自分もそうありたいと思っています。それから日本人ではなく、日本語の事ですが音がきれいで、とてもやさしく聞こえるので好

です。

ALICE SEETさん



- ① シンガポール 女性 26才 独身 日本に来て3週間です。日本に来る前は国で日本の会社に勤めていました。
- ② やはり言葉の問題が一番です。地下鉄などの交通機関が複雑だし、その上、表示などが読めないのが大変です。その他では、自分のアパートにお風呂がついていないので、公衆浴場へ行かなければ、ならないのですが、初めて行った時は、公衆浴場というようなものはシンガポールにはないので、とてもびっくりしました。無料だと思っていたのにお風呂に入るのにお金を払わなければならなかったのにもびっくりしました。
- ③ 日本人は皆さん困っている外国人に対して、とても親切で、助けてほしい時にすぐ助けてくれるのでとてもうれしいです。
- ④ 日本に来て3週間なので、まだよくわかりませんがとても親切だと思います。
- ⑤ YMCAに来ている留学生や他の学生同志が自分の意見や情報を交換できるような新聞を作ったらどうでしょうか。
- ⑥ 将来は英語や日本語を使える会社で通訳として働きたいと思っています。日本で一心、1年間日本語の勉強をしようと思っていますが、まだ、はっきりとは決めていません。

HAPPY BIRTHDAY

鈴木 美藤メネット 6. 4

ひめじょおん (ほのかなのぞみ)

長安 敏夫君 6. 8 (1936)

ブバリア (あなたとともに生涯)

照屋 貞夫君 6. 13 (1942)

カルト・ブランシェ (白バラ) (歓喜のうた)

横山 豊君 6. 13 (1947)

カルト・ブランシェ (白バラ) (歓喜のうた)

平田由喜子メネット 6. 20

ダカッポ (恋のはじまり)

照屋 育子メネット 6. 24

ふじあさみ (愛の苦惱)

平田 雅利君 6. 25 (1943)

ウルップソウ (自然のままに愛する)

黒田 俊子メネット 6. 26

わたすげ (すこやか、明朗)

IBO WORLD NETWORK



PROFILE ON MELVIN "MEL" ISHIHARA RSD TRAINING by MURIEL ISHIHARA

MEL ISHIHARA has been a member of the Nuuanu Y's Men's Club since 1972 and has served in almost all of the offices of the Hawaiian Region from club member to Regional Director.



Presently, as the Regional Training Director, Mel would like to have a program whereby the participants can apply the principles of leadership in both their everyday occupational tasks as well as their voluntary activities.

He has devoted his community service activity exclusively to the Y's Men's organization and has enjoyed every function and activity of the Y's Men.

He is a 20 year employee of the State of Hawaii, and since 1976 has been the Administrative Director of the Public Utilities Commission.

Mel attended public schools in Hawaii from Kauluwela Elementary, to Central Intermediate and graduated from Farrington High School. After military service with the U.S. Marine Corps Reserve in Korea, he attended San Jose State where he received his B.A. in Business Administration.

Mel is married to the former MURIEL TADA and has five children and one grand-daughter. His hobbies and pastime include golfing, fishing, snorkeling for tako, and when he has time, tinkering with projects at home. His immediate goal for the future is to reach retirement status.

READ all about it!

NUUANU Y's NUUANU Y'S UP...APRIL

Club members have contributed an additional \$222.88 to Time of Fast thanks to chairperson PHYLLIS SAKANE...Stamp night at the HIRANAKA'S resulted in 6,000 stamps...According to GLENN MATSUKAWA, we will once again provide manpower, including that of our favorite honorary Y's Man DEL KINNEY and ANALEE, at the Pauoa School Fun Night.

ヌアヌ・クラブ・ニュース

私たちのブラザー、ヌアヌ・クラブの「MEL、イシハラ・ワイズの紹介記が、ハワイの区報に載っています。奥さんのミュリエルの書いたものです。御一読下さい。

この人にはお世話になったワイズメンも多いと思います。手紙してあげて下さい。

CENTENNIAL EYE

アメリカの凋落のはじまった日

— ニクソン・ショック —

谷川 寛

1971年8月15日のニューヨーク。大変蒸し暑い日でした。朝の通勤のためマンハッタン行きのバスを待っていました。ニュース・スタンドで買ったNYタイムズ紙は、1面トップに、ニクソン大統領の「新経済政策」の発表を報じていました。それはアメリカの経済再建とドル防衛を目的としたものでした。

この一連の政策が世界に与えたインパクトを「ニクソン・ショック」と当時呼んでいました。この政策の中にはアメリカが金・ドルの交換を停止をしたことも含んでいました。それまではドル紙幣は、それに等しい「金」と何時でも兌換が可能な貨幣でした。しかし、この日をもって、それは不可能になりました。つまり、米ドルの価値が大幅に下落し、もはや金と交換する力が米国になくなったことを意味しました。

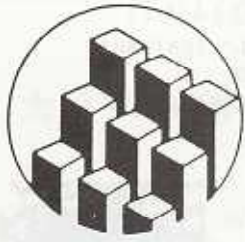
このことは当時アメリカの国民には何んのことかあまり

理解されませんでした。ニクソン大統領はテレビを通して、しきりと米国民の生活には今までと何んら変わったところはない、とPRしていました。

しかし、今とすると、この日がアメリカが他の西欧諸国殊に日本、西独とその地位を逆転させたことを意味する日となりました。第二次大戦の圧倒的なドル支配体制の下で、米国が買いて来た自由貿易政策に変化が生じました。この1981年8月15日の金・ドル交換停止の日を日米外交は「分水嶺」と表現しています。自らの相対的力の衰えを日本と欧州の急激を前に悟った日となりました。

今やアメリカは債務国となりました。現在のドルの大幅下落も、それを裏付ける結果となりました。

1981年8月、その頃までのアメリカは輝いていて、ニューヨークの五番街も、ウォール・ストリートも、当時の私たちには大変眩しい存在でした。



YMCA WORLD URBAN NETWORK

CENTENNIAL SPECIAL

世界大都市YMCA会議（於 ロンドン）に出席して

ICM 谷川 寛

YMCA WORLD URBAN NETWORK第3回目の会議がロンドンにて5月3日から7日まで開かれました。

テーマは“THE HUMAN CONSEQUENCES OF URBANISATION: SELF RELIANCE AND SOCIAL RELEVANCE”です。

世界39カ国の大都市YMCAから81名の総主事が集まり、大都市YMCAの直面する問題点を話し合うことが目的でした。日本からは斉藤同盟総主事をはじめ、東京、大阪、京都、神戸の各YMCA総主事が参加されました。

日本のレイマンを代表して、私が参加しました。

今回はじめて、レイマンとスタッフの関係について話し合うフォーラムがありました。レイマンから見た大都市YMCAと、その問題点を話し合う機会が設けられました。

世界の大都市YMCAに連なる4人のレイマン（米国、英国、日本、カナダ、ナイジェリア）がパネリストとして“LAYMEN PERSPECTIVE”と題して発題がなされました。私はアジアを代表して“LAYMEN'S ROLE IN URBAN YMCAS - A CASE STUDY OF THE OSAKA YMCA”のタイトルで発題をしました。（御希望の方にはドラフトを差し上げます）

YMCAは世界いずこの国のYMCAも、その目的は一つであり、一つの運動体、一つのフェロシップを目差して

います。しかし、今回参加しての感想は、いかに多種多様な大都市YMCAが世界に存在しているか、ということです。これら各国のYMCAが直面している問題も千差万別です。これら各国のYMCAでのレイマンとスタッフの関係も、その国の歴史、習慣などの社会的背景を反映しており、必ずしも共通の基盤があるわけではありません。ヨーロッパ型、アメリカ型などいろいろなタイプがあります。世界各国の総主事から、私たち4人のレイマン、パネリストに対して、私たちの発題をめぐって活発な質問があり、予定時間を遙かに超過するほどでした。彼等の質問、反応を通して、今後のレイマンとスタッフの関係がどうあるべきか、多くの示唆を与えられました。

ワイズメンズクラブはYMCAのサービスクラブであることを歌っていますが、日本のワイズメンも世界各国のワイズの動き、働きを知るとともに、彼らが奉仕の対象としている各都市YMCAと、そこに働くスタッフとレイマンの関係を知ること、今後非常に大切であることを痛感しました。

日本のワイズメンは、レイマンとして、今後日本のYMCAとどのように拘ってゆくのか、彼ら専門スタッフをどのように支えてゆくのか、日本でも討議してゆく必要がありそうです。



パネリストとして発題する谷川君
（第3回世界大都市YMCA会議）



パネリストとして質問に答える谷川君。



分団協議 後列右から2人目が谷川君。
左端に京都YMCA高谷総主事

「人の国際協力」後押し

関西で初の育成セミナー

16日外務省後援 問い合わせ殺到



女性の姿が目立った国際公務員受験ガイダンス（今年1月、大阪市北区のYMCA国際・社会奉仕センターで）

「金ばかりでなく、人も出してほしい」と国際機関から日本人職員への派遣希望が相次いでいるなか、西日本では初の国際公務員育成セミナーが本月中旬、大阪で開催される。外務省が国際公務員が後援する本格的なもので、国際機関で働きたいという若者を中心に、スタート前から問い合わせが殺到している。関連など国際機関での日本人職員に必要とされている外務省も「これが劇的に変わって国際舞台活躍する日本人が増えなくては……」とセミナーに期待している。

このセミナーはYMCA国際・社会奉仕センター（大阪市北区）が主催し、名付けて「宇宙船地球号学入門」。十六日から毎週土曜日の午後二時から、二十回シリーズの間、対象は十八歳から三十二歳まで、国際機関で働く希望を持っている人。

セミナーでは南北問題「核・軍縮」「アパルトヘイト（人種隔離）」など各回ごとにテーマを設定、専門家に講義してもらい、ディスカッションしたり、自分の考えを英語で述べたりしながら、国際感覚や語学力が同時に養えるようになっている。

同センターでは今年一月、国際公務員志望者向けの採用試験受験ガイダンスを催したが、学生やサラリーマンなど男女約五十人が詰めかけた。その中で出席者から国際公務員受験のための何らかの講習会を開いて欲しい、との声が多かったため、セミナーを開くことにした。国際公務員・国際機関派遣専門養成の講座は、これまで津田国際研修センター（東京・渋谷区）が昭和五十四年から開

設しているが、西日本では初めて。各国際機関は空席が生じるとそのつど募集しているが、採用率が低い。そのため、日本人の割合が低く、実務経験が乏しい場合、正期試験に移ると、その可能性が低くなるから。

しかし新卒も国際機関のノウハウなどを知りたい、分りづらく、関心はあっても受験には二の足を踏むケースが多く、これまで同程度の受験者数もそれほど伸びていない。

関連など各国際機関で、日本人職員が、人口などを考慮してはじき出している。従来の職員に比べておらず、「金を出しても人は出さない」との指摘も寄せられていることから、セミナーを後援している外務省も「語学力や国際感覚を培い、国際公務員として活躍する日本人が増えていってほしい」と期待している。

☆ ネットの方にぜひご出席ください!!

気づき・心の会話講座

—あなたはどれ位自分のことがわかっていらっしゃいますか?—

講師 ケイト・バートリッジ松尾(インターナショナルカウンセリングセンター:PH D) 通訳:菅田 恵

日程 1987年5月28日(休)~7月16日(休) 午前10時~12時 5/28 6/4 6/11 6/18 6/25 7/2 7/9 7/16

参加費 申込金 5,000円 受講料 18,000円

申込 事務所まで参加費を添えてお申し込み下さい。

場所 大阪YMCA国際・社会奉仕センター 大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル1F TEL.06-344-1717

☆ 募金目標額 2,000万円

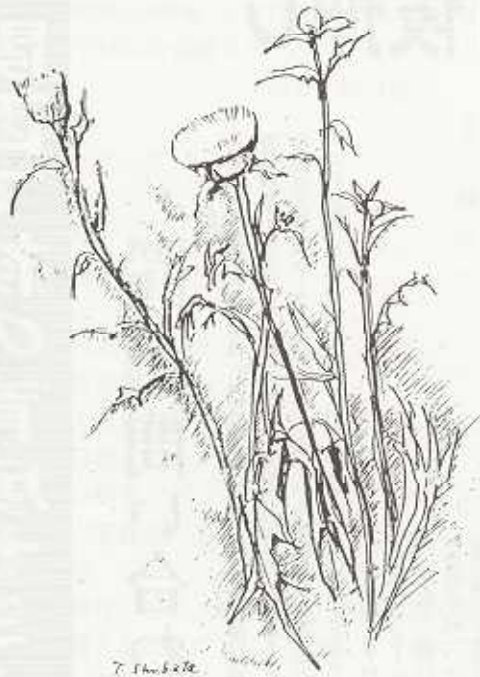
この募金は、日本30都市にあるYMCA・学生YMCAによって展開されています。趣旨にご賛同頂き、ぜひ、募金に協力して下さい。募金は、所属しているYMCA、または、お近くのYMCAにお届け下さい。

4月1日より6カ月間、キャンペーンを行い、集められた募金は、一括して中国に送ります。その結果や友好ホールのその後の様子については、日本YMCA同盟機関紙・

THE YMCA などを通じて、報告する予定です。

なお、現在の中国、あるいは日本と中国の交流・関係史などについて、グループや集まりで、ぜひおとりあげ下さい。日本YMCA同盟(広報室)が資料提供など協力をいたします。

CENTENNIAL GALLERY



柴田 健さんへ

待望の絵4点ありがとうございました。表紙やカットにも披露しています。(スペースの都合で2点のみ)

かねてより、センテニアルの誇る画人として、誌面を飾ってほしいと願っておりました。実物でなく残念ですが、これからもよろしく。

絵の旅

絵の中には
詩(うた)がある
童心を呼び戻す
なつかしさがある
未知を夢想する
あたらしさがある
パッハを聴き
コーヒーを飲みながら
日溜まりの中で
今日も絵の世界を旅しよう

(むらた)

お知らせ

☆ブリテン整備BOX (センター内)

- 各クラブのブリテンを凡そ地域別に大別して格納してありますので随時、ご覧ください。
- 左側の箱は最新号を入れるところ。私蔵しないで極力全員に供覧願います。



☆ブリテン合本を有償はんぷ。

- '85.7~'87.6の2年分
- 実費 4,000円
- 申込み ハガキで村田まで (〆切7月末)
- 親しい方へのプレゼントや、組織拡大に活用して下さい。



EDITOR'S NOTE WA I ZU MAN 和井寿 満のひとりごと

★ブリテン2年間の編集を終えて

村田 貞夫

- 先ず第一に、Y'S 歴が浅いにもかかわらず、大役を無事果させていただきましたことを感謝します。
- 編集会議をしっかりと持ち、常にバランス感覚をと心にとめながら、物理的にこれもかなわず、独断と偏見の所産に推移して来たことを、ご辛抱ぶよく、寛大な心をもって看過下さったこと、お礼と共にお詫びします。
- 特に財政面について、結果的に配慮が足らず、ご迷惑をかけたことは幾重にもお詫びします。

- 反省も沢山ありますが、もっとメネット、コメントに誌面登場を願いたかったこと、中西部内のクラブ例会探訪記を載せたかったこと、などきりがありません。
- 自分が編集している立場だからあえて云わせていただくとは折角他クラブのブリテンが送られてくるのですが全員がよく読んでそれらのよい点を学び吸収していくことが大切ではないでしょうか。出来れば全国のクラブとブリテンの交換を制度化したらよいと考えます。(ブリテン担当レベルの定例事務とする)
- 又Y'S menの仲間をふやしEMC派遣のためにもPR用にブリテンの残部を有効に活用願いたいものです。